

令和7年度 北塩原村こども・子育て会議(令和7年12月15日) 意見・提案

(注)意見・質問は要約したもの。回答については、会議での発言に加え、その後、事務局において対応を協議したもの(会議席上の発言内容に追加した箇所あり)。

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
1	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	質問	対応	会議	【利用しやすい施設の整備について】 (資料1 P1)(資料2-2 P17) ○施設のバリアフリー化について、対象施設の把握ができないないという認識でよいか。	【現状について回答】 ○委員認識の通り。 ○現行計画においては、担当課のみではなく各課連携し、取り組む。
2	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	意見	一	会議	【点検・評価等について】 ○自己評価だけではなく、第三者の客観的な視点も必要。 ○課題なしと評価したものについて再考すべき。	【計画に基づき、点検・評価を実施】 ○評価については、計画に定めた通り、所管課の点検・評価の後、全庁的な会議において協議したもの。 ○その結果を本会議に示し、協議いただくこととしており、この場が第三者の視点となるものと捉えている。 ○計画通りに進めても個別の課題がないとは言えないため、評価の表現については検討する。
3	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	意見	対応	会議	【救急医療・電話相談の広報等について】 (資料2-2 P9) ○現状、救急当番医等について、村広報誌では、喜多方市内の情報のみとなっている。 ○子どもの受診相談先や夜間、休日対応の医療機関の情報が不足している。 ○村外の医療機関のため、遠慮や不安を抱えながらの受診となっている。	【広報・周知に努める】 ○喜多方医師会の情報に加え、会津若松医師会や救急電話相談(♯7119、♯8000)等の情報についても周知する。

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
4	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	質問	一	会議	<p>【救急医療・電話相談の広報等について】</p> <p>○子どもの医療機関の受診の事例について説明</p>	一
5	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	意見	一	会議	<p>【上記の意見・回答を踏まえた論点整理】</p> <p>○村外の医療機関でも、安心して受診できるというメッセージを、しっかり子育て世代に届けることが不安解消に繋がる。</p> <p>【情報発信の評価について】</p> <p>○定性的な評価がしにくい場合、定量的に評価することも検討しても良い。</p> <p>○例示として、チラシによる広報を評価する場合、備えたことを持って評価するのではなく、残枚数を管理する手法も考えられる。窓口に備えただけでは、効果があったと言えない。</p>	一
6	北塩原村子ども・子育て計画	第4章施策の展開	質問	検討	会議	<p>【点検・評価等について】</p> <p>○課題がないと評価したことの認識について</p>	<p>【計画に基づき、点検・評価を実施】</p> <p>○村としては、5か年の計画期間において、方向性が計画通りに進んでいるという点をもって課題なしと評価している状況。</p> <p>○計画通りに進めても個別の課題がないとは言えないため、評価の表現については検討する。</p>

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
7	北塩原村 こども・子 育て計画	第4章施策 の展開	質問	検討	会議	【鳥獣対策等の追加について】 ○昨今、クマ被害の対策も子育て世帯が安心して過ごすために必要な施策と考える。	【今後検討】 ○今後検討する。
8	北塩原村 こども・子 育て計画	計画の変更	質問	一	会議	【満三歳以上限定小規模保育事業について】 ○現状は、芙蓉保育園において3歳未満の保育が行われているが、今後、新たな参入があれば、この会議の場での協議となるのか。 ○民間参入の促進も検討しているのか。	【現状について回答】 ○村内においては、幼稚園において既に預かり保育を実施しているため、本事業の実施見込みはない。 ○村内で本事業を実施したいという事業者があれば、村としてもフォローしたい。
9	第2期北塩 原村子ど も・子育て 支援事業計 画	第4章 子ど も・子育て 施策の展開	質問	一	書面	【点検・評価等について】 ○実績評価はどのように行われているか。	【計画に基づき、点検・評価を実施】 ○評価については、計画に定めた通り、所管課の点検・評価の後、全庁的な会議において協議したもの。 ○その結果を本会議に示し、協議いただくこととしており、この場が第三者の視点となるものと捉えている。 ※No.2的回答と同じ

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
10	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	意見	一	書面	<p>【No.1の回答を踏まえた意見】</p> <p>○担当部署が「課題なし」と評価した結果に対する、委員の意見について、担当部署が再考することは、十分にあり得ること。</p> <p>○本会議が「評価を適切に行う機会」ではなく、「評価を実施した事実を作る場」が目的となっているのではないか。</p>	<p>【審議後の対応について回答】</p> <p>○村の案を本会議において審議いただいているものであり、本会議の結果を踏まえて、再度、庁内において検討し、再考することとなる。</p>
11	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	意見	対応	書面	<p>【きたかた子育てサポート・センターについて】(資料1 P2)</p> <p>○一時預かりの利用が可能となったことを持つて評価をAとしているが、居住地区の地域差による課題はあると認識している。</p>	<p>【事業の展開に努める】</p> <p>○適切な子ども・子育て支援事業の展開に努める。</p>
12	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	意見	対応	書面	<p>【救急時医療体制について】(資料2-2 P9)</p> <p>○休日当番医等の広報誌への掲載が喜多方地域のみとなっており、A評価の判断は適切ではないと思われる。</p>	<p>【早急に対応する】</p> <p>○喜多方広域市町村圏組合の構成自治体として、喜多方医師会と協議の上、体制を構築しているもの。</p> <p>○猪苗代町内の医療機関を含む会津若津医師会の情報は、課題として認識。</p> <p>○現行計画において早急に対応する。</p>
13	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	意見	検討	書面	<p>【福島県こども救急電話相談について】(資料2-2 P9)</p> <p>○チラシの窓口設置は対応であり、効果が低い。</p>	<p>【周知方法を再考する】</p> <p>○広報誌、ホームページを含め、周知方法を再考する。</p>

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
14	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	意見	一	書面	【利用しやすい施設の整備について】 (資料1 P1) (資料2-2 P17) ○対象施設はどの施設を指しているか。 ○他に問題はないのか。	【現状について回答】 ○対象施設の把握ができてなかった。 ○現行計画においては、担当課のみではなく各課連携し、取り組む。
15	第2期北塩原村子ども・子育て支援事業計画	第4章 子ども・子育て施策の展開	意見	検討	書面	【公園や広場の整備について】 (資料1 P1) (資料2-2 P19) ○村内において公園や広場が目につかない。具体的にどの公園を指しているのか不明である。	【現状について回答】 ○幼稚園、小学校などの公共施設を想定している。 ○引き続き、子どもが安心して遊べる環境作りを検討していく。
16	北塩原村こども・子育て計画	第4章 施策の展開	意見	一	書面	【地域の遊び場確保・子育て家庭に対する育児支援】(資料6-2 P1) ○遊具の改修等は、さくら幼稚園とさくら小学校だけか。公園等も含まれるのではないか。 ○過去の会議で「北塩原村は、自然が豊かであり、今の大人は外での遊び方を知らない」という認識がそもそも誤りであり、再度改める必要があるのではないか。	【現状について回答】 ○令和8年度は、裏磐梯幼稚園・裏磐梯小学校の遊具更新を予定している。 ○基本的に各地区の遊具は各行政区管理のもの。各幼小の遊具は計画的に更新する方針。 ○昨年度の会議において説明済み。ご指摘の趣旨の記載は現計画になし。 ○こどもや子育て世帯が集うことのできる環境については、庁内において検討を進めている。

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
17	北塩原村こども・子育て計画	第4章 施策の展開	意見	対応	書面	<p>【食育の推進(幼稚園での給食化)】(資料6-2 P2)</p> <p>○幼稚園児への給食は、園児用に工夫されたメニューではなく、用意されたものではなく、アレルギー等についても事前の聞き取りもなかった。</p> <p>○試食時、アレルギー食品が含まれていたほか、園児が魚の小骨がのどにつかえる事例があった。</p> <p>○準備が不十分。村長の公約を優先させた印象を受ける。</p> <p>○課題がないとは考えづらい。</p>	<p>【安心、安全な給食の提供に努める】</p> <p>○保護者への周知が遅く、ご心配をおかけした。</p> <p>○幼稚園給食を開始するにあたり、近隣調理場を視察し、幼小中ともすべて同じ食材で調理を行っていたため、村でも同様の取扱とした。</p> <p>○幼稚園での試食会は、希望制の試食だったため、アレルギー対応はせず提供した。実際の給食においてはご承知のとおりアレルギー調査を実施の上、提供している。</p> <p>○給食で使用する魚はあらかじめ小骨が除去されたものを使用しているが、まれに入ってしまうことがあると考える。給食時には先生が一緒にいるため、事故のないよう全員で見守りながら対応していく。</p>
18	北塩原村こども・子育て計画	第4章 施策の展開	意見	一	書面	<p>【国際交流の推進】(資料6-2 P2)</p> <p>○義務教育課程の中で、村の事業を半強制的に修学旅行に組み込むことは問題である。</p> <p>○希望者を募り、実施すべき。</p>	<p>【修学旅行とはしていない】</p> <p>○修学旅行とはしていない。</p>
19	北塩原村こども・子育て計画	第4章 施策の展開	意見	対応	書面	<p>【屋内遊び場の広域利用】(資料6-2 P3)</p> <p>○喜多方市の屋内遊び場(めごぶらざ)の共同利用について、過去の会議で地域間(北山・大塩・裏磐梯・桧原地区の各地区)の差については共有されているはずであり、課題がないとは言えない。</p>	<p>【情報発信に努める】</p> <p>○生活圏域における情報をまとめた上で、村ホームページ等により発信する計画。</p>

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
20	北塩原村こども・子育て計画	第4章 施策の展開	意見	反映	書面	<p>【学力の向上】(資料6-2 P3)</p> <p>○授業として検定を受けるよう強制的に組み込まれている。</p> <p>○希望者に対する助成ならば意味があるものと思うが、強制ではありません。</p> <p>○基本的に対象学年級での受検。</p> <p>○申込締切り直前での児童への周知となっている。</p> <p>○検定試験のため、合否のみの通知で復習の機会もなく、「学力向上への意欲を育てる」ことには繋がっていない。</p> <p>○導入と対象について課題がある。</p>	<p>【学力向上につながるよう努める】</p> <p>○検定に向けた取り組みや事後学習が、より児童生徒の学力向上につながるよう、各学校と連携していく。</p>
21	北塩原村こども・子育て計画	第4章 施策の展開	意見	修正	書面	<p>【スポーツ競技力の向上】(資料6-2 P4)</p> <p>○子ども・子育て支援事業において、高齢者との交流は有意義なものと考えるが、競技力の向上・体験活動の推進が目的としている中、高齢者まで範囲を広げ、評価を行うことは正当な評価がなされていない。</p> <p>○子どもに焦点を当てるべきであり、適切ではない。</p>	<p>【表現を改める】</p> <p>○実施状況評価の表現を「子どもから高齢者まで」から「多様な年代」に改める。</p> <p>○取組に掲げているとおり、様々なスポーツ体験を推進する機会を設けて、多様な年代が参加したことで地域との繋がりが深まり、青少年の健全育成に繋がったと考える。</p>
22	北塩原村こども・子育て計画	第4章 施策の展開	意見	一	書面	<p>【教職員の危機管理能力の向上について】(資料6-2 P7)</p> <p>○保護者が関わる機会は少ない。</p> <p>○安全管理上の指示について、校長から現場への共有がされていないと思われる。</p> <p>○評価が妥当だとは思えず、課題がないとも言えないと思われる。</p>	<p>【引き続き危機管理能力の向上に努める】</p> <p>○学校長から教職員への共有はこれまでも実施しており、評価は妥当と考える。</p> <p>○引き続き、各学校長に対し、教職員一人ひとりへ共有を図るよう依頼し、危機管理能力の向上に努める。</p>

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
23	北塩原村こども・子育て計画	第4章 施策の展開	意見	検討	書面	【健康教育の推進(思春期の子どもの健全育成)について】(資料6-2 P9) ○主催が組織・構成を理解していない状況。 ○構成員でない者に対して、委員会への参加依頼があった。 ○慣行で行っていないか、委員会として活動をもう一度確認するべきではないか。 ○検討結果も示されていない。	【現状について回答】 ○地域学校保健委員会に、教育委員会が組織の一員として構成されているが、運営自体は各委員会に委ねられている現状。 ○結果の共有も含めた委員会の在り方について、再度各学校と協議していく。
24	北塩原村こども・子育て計画	全体	意見	対応	会議 書面	【救急時医療体制について】 ○他自治体に立地する医療機関を利用した際、受付対応において、他自治体の住民が利用しにくいと受け取れる対応があった。 ○協力体制についての共通認識や情報の周知等について再度確認してほしい。	【情報発信に努める】 ○生活圏域における情報について、安心して受診できるよう、ホームページ等での周知に努める。 ○医療機関において、居住地によって対応が異なることはない。
25	北塩原村こども・子育て計画	全体	意見	検討	書面	【鳥獣対策等について】 ○会議内で他委員から発言があった鳥獣対策等に対して、「検討する」と、事務局で回答したが、必要性が本当にあるのか。	【必要性の可否を含め、検討】 ○計画に盛り込む必要性の可否についての検討を行う段階であり、決定ではない。

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
26	北塩原村こども・子育て計画	全体	意見	一	書面	<p>【組織のチェック体制・機能について】</p> <p>○事務局から、評価は各事業の担当課で行い、その後課長会議等に諮り、客観的な判断を踏まえ決定したものと説明があった。</p> <p>○改善事項に明記した内容が後から修正されたことを鑑みると、客観的な評価が担保されていないのではないか。</p> <p>○他部署等の課長がチェックする体制として機能しておらず、未完成の資料を基に村長等のチェックがなされているのであれば、客観的な評価の担保に疑問が残る。</p>	<p>【計画に基づき、点検・評価を実施】</p> <p>○ご意見として受け止める。</p> <p>○客観的な評価を審議いただくとしたのは、庁内の会議ではなく、本会議であり、この会議での意見等を踏まえ、村の取り組み、評価等に修正が必要となれば修正をするもの。</p>
27	北塩原村こども・子育て計画	全体	意見	対応	書面	<p>【会議の在り方について】</p> <p>○各種事業を実施している村の評価と受ける側の住民との間で考え方の乖離があるのではないか。</p> <p>○実際に意見を伝えても議論でり合わせをしようという姿勢が感じられない。</p> <p>○会議がただの報告会のように思われ、意義が問われるのではないか。</p> <p>○当会議で使用する資料を、正確若しくは、乖離が少ない評価法を検討し、今後の会議において、客観的な視点による資料を提示していく考えはあるのか。</p>	<p>【計画に基づき、点検・評価を実施】</p> <p>○本計画の評価・分析の方法は、本計画第6章に記載の通り行うこととしている。</p> <p>○分かりやすい説明に努める。</p>

No	計画	箇所	区分	対応	方法	意見・質問・提案等	回答
28	北塩原村こども・子育て計画	全体	意見	対応	書面	<p>【子育ての悩み・相談体制について】</p> <p>○居住地区により、子育ての悩みが異なること、医療機関を利用する際の困りごとや不安などは生活に直結することであることから、意見を聞いた上で、解決してほしい。</p> <p>○過去に子どもの幼稚園の送迎がとても困難な状況だった時期があり、その際に利用できるサービスはないか考えたことがあった。当時、幼稚園の先生や保健福祉課に相談すれば良かったと思っている。</p>	<p>【情報提供の拡充・相談機会の確保に努める】</p> <p>○住民の困りごとや不安など、少しでも解消できるよう情報提供の拡充及び相談機会の確保に努める。</p>
29	北塩原村こども・子育て計画	全体	意見	対応	書面	<p>【資料について】</p> <p>○資料が多く、分かりにくい。</p> <p>○訂正したページだけ訂正箇所が分かるように表示の上、準備してほしい。</p>	<p>【改善に努める】</p> <p>○改善に努める。</p>
30	北塩原村こども・子育て計画	全体	意見	対応	会議	<p>【資料の事前送付について】</p> <p>○事前に送付される資料の送付時期が遅い。</p> <p>○限られた日数において、事前に目を通すことが難しい。</p>	<p>【改善に努める】</p> <p>○改善に努める。</p>